



ぎょさい「令和六年度事業実績」まとまる
加入実績は三年連続で事業計画達成

五月二十三日に開催された本年度の第一回理事会で、令和六年度事業報告および令和七年度事業計画の設定が審議され、六月十二日開催の通常総会議案として提出することが決まりました。

令和六年度決算に基づく加入実績は、共済金額で一千五百七十八億一万円と、事業計画の一千四百八十五億円を上回り達成することができました。前年度実績に対しては、七十八億五千万円増加しました。

前年度実績と比較しますと、漁獲共

済は、1号漁業でこんぶの補償水準が下降し、2号漁業で漁船漁業のうち、小型合併、さんま棒受網等で休廃業や補償水準が下降しましたが、ほたて貝桁網で補償水準が上昇し、新規加入があつたこと、定置漁業のうち、秋さけ定置や小型定置で休廃業や補償水準の下降がありましたが、一般大型定置で補償水準が上昇したこと等により、漁獲共済全体では四十七億二千万円増加

特定養殖共済は、こんぶ養殖で休廃業がありましたが、ほたて貝等養殖で補償水準が上昇したことに加え、契約割合の引上げが図られたこと等により全体で三十三億二千万円増加しました。漁業施設共済は、養殖施設で契約割合の引上げが一部図られました。定置網で休廃業があつたこと等により一億円減少しました。地域共済は、九千万円減少しました。

一方、支払実績は、共済金で八十五億六千一百万円、無事故払戻金で一億九千八百万円となり、前年度の共済金、無事故払戻金をあわせた七十八億四千七百万円と比較しますと、九億一千二百万円増加しました。

主な共済金は、秋さけ定置三十五億七千四百万円、ほたて貝桁網二十二億九千万円、こんぶ（1号）六億六千三百万円、小型合併六億二千七百万円でした。

なお、全国の加入実績は共済金額で七千六百三十三億円、支払実績は共済金で二百五十二億円となっており、北海道は加入実績で二十%、支払実績でも三十三%を占めています。

加入実績

金額単位：億円

区 分 \ 項 目			計 画	6 年 度	計 画 対 比	前 年 度
			共済金額 A	共済金額 A'	金額 A' / A	共済金額
漁業共済	漁獲共済	1 号 漁 業	67.0	64.7	96 %	70.2
		2 号 漁 業				
		漁船漁業	842.0	901.3	107	847.6
		定置漁業	368.0	365.1	99	366.1
		小 計	1,210.0	1,266.4	104	1,213.7
	計		1,277.0	1,331.1	104	1,283.9
	特定養殖共済	藻 類	42.0	42.7	101	44.3
		貝 類 等	101.0	143.8	142	109.0
		計	143.0	186.5	130	153.3
	漁業施設共済	養殖施設	10.0	10.1	101	9.8
		定置網	50.0	46.5	93	47.8
		計	60.0	56.6	94	57.6
合 計		1,480.0	1,574.2	106	1,494.8	
地域共済（休漁補償）		5.0	3.9	78	4.8	
総 合 計		1,485.0	1,578.1	106	1,499.6	
件 数		7,601	7,405	97	7,553	

共済金支払実績

金額単位：億円

区 分		項 目		6年度	前年度	前年度増減
				金 額	金 額	金 額
漁業共済	1号漁業		6.63	3.26	3.37	
		ほたて貝桁網	22.90	5.25	17.65	
		小型合併	6.27	8.63	△ 2.36	
		いか釣り	1.38	0.39	0.99	
		すけとうだら刺し網	1.08	0.76	0.32	
		さんま棒受網	0.67	10.10	△ 9.43	
		上記以外の漁船	2.24	2.19	0.05	
		漁船計	34.54	27.32	7.22	
		さけ大型定置（秋）	35.74	38.04	△ 2.30	
		小型定置	3.20	4.20	△ 1.00	
	2号漁業	上記以外の定置	0.69	0.90	△ 0.21	
		定置計	39.63	43.14	△ 3.51	
		小計	74.17	70.46	3.71	
		計	80.80	73.72	7.08	
特定養殖共済	藻類	0.85	2.38	△ 1.53		
	貝類等	ほたて貝等	2.22	0.59	1.63	
		上記以外の養殖	0.01	0.05	△ 0.04	
	貝類等計	2.23	0.64	1.59		
	計	3.08	3.02	0.06		
	養殖施設	0.32	0.18	0.14		
漁業施設共済	定置網	1.35	0.50	0.85		
	計	1.67	0.68	0.99		
	地域共済（休漁補償）			0.06	0.06	-
総合計			85.61	77.48	8.13	
件数			1,736	1,808	△ 72	

無事故払戻金支払実績

金額単位：億円

区 分 \ 項 目			6 年 度	前年度	前年度増減
			金 額	金 額	金 額
漁獲共済	1	号 漁 業	0.01	0.05	△ 0.04
	2号漁業	漁 船 漁 業	0.60	0.26	0.34
		定 置 漁 業	0.88	0.50	0.38
		小 計	1.48	0.76	0.72
	計		1.49	0.81	0.68
特定養殖共済	藻 類		0.02	0.11	△ 0.09
	貝 類 等		0.47	0.07	0.40
	計		0.49	0.18	0.31
	合 計		1.98	0.99	0.99
件 数			234	147	87

積立ぶらす「令和六年度引受・払戻等の実績」まとまる

令和六年度の引受実績は、件数で四千五百七件、金額（漁業者積立申込金額）で九十九億五千四百万円となり、前年度より百四十八件減少、金額では五億六千一百万円増加しました。

一方、払戻実績は、件数で二千一百七十七件、金額（漁業者・国の払戻補てん金合計）で百七十四億三百万円となり、前年度より百十九件、金額で十五億九千万円減少しました。

ぎょさいの支払共済金と合わせますと二百五十九億六千四百万円となり、前年度より七億七千七百万円減少しました。

なお、資源管理・漁場改善に取り組む漁業者に対する共済掛金の追加補助は、二十八億六千八百万円となり、前年度より一億四百万円増加しました。

積立ぶらす引受・払戻等の実績

1. 引受実績表

金額単位：億円

項 目 区 分			6 年度A		前年度B		A－B		A／B(%)	
			件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
漁 獲 共 済	1 号 漁 業		59	2.75	59	2.91	0	△ 0.16	100	94
	2号漁業	漁 船 漁 業	2,138	24.65	2,205	23.31	△ 67	1.34	96	105
		定 置 漁 業	859	64.27	891	60.25	△ 32	4.02	96	106
		小 計	2,997	88.92	3,096	83.56	△ 99	5.36	96	106
	計		3,056	91.67	3,155	86.47	△ 99	5.20	96	106
特 定 養 殖 共 済	藻 類		584	1.68	612	1.70	△ 28	△ 0.02	95	98
	貝 類 等		867	6.19	888	5.76	△ 21	0.43	97	107
	計		1,451	7.87	1,500	7.46	△ 49	0.41	96	105
合 計			4,507	99.54	4,655	93.93	△ 148	5.61	96	105

金額は、漁業者積立申込金額である。

2. 払戻実績表

金額単位：億円

項 目 区 分			6 年度 A		前年度 B		A－B		A／B (%)	
			件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
漁獲共済	1 号 漁 業		47	3.75	34	7.45	13	△ 3.70	138	50
	2 号 漁業	漁 船 漁 業	877	29.35	1,006	34.05	△ 129	△ 4.70	87	86
		定 置 漁 業	657	134.09	709	142.53	△ 52	△ 8.44	92	94
		小 計	1,534	163.44	1,715	176.58	△ 181	△ 13.14	89	92
	計		1,581	167.19	1,749	184.03	△ 168	△ 16.84	90	90
特定養殖共済	藻 類		179	1.25	339	3.50	△ 160	△ 2.25	52	35
	貝 類 等		357	5.59	148	2.40	209	3.19	241	232
	計		536	6.84	487	5.90	49	0.94	110	115
合 計			2,117	* 174.03	2,236	189.93	△ 119	△ 15.90	94	91

金額は、払戻補てん金（漁業者1：国3）の合計である。

*新型コロナウイルスの影響に伴う特例措置による積立免除金額0.12億円を含む。

3. 共済掛金追加補助

金額単位：億円

区 分			6 年度 A		前年度 B		A - B		A / B (%)	
			純掛金	追加補助	純掛金	追加補助	純掛金	追加補助	純掛金	追加補助
漁 獲 共 済			79.62	25.92	77.56	25.39	2.06	0.53	102	102
特 定 養 殖 共 済			10.27	2.76	8.54	2.25	1.73	0.51	120	122
合 計			89.89	28.68	86.10	27.64	3.79	1.04	104	103

令和七年度の取組み

「ぎょさい・積立ぶらすの一層の浸透・定着を」

本年度についても、厳しい漁業環境により引き続き補償水準の低下が懸念される中において、漁業経営のセーフティーネットとして「ぎょさい・積立ぶらす」がその機能を十分発揮できるよう、漁協・系統団体・行政と連携し、漁業実態の変化に則した加入推進に取り組むこととし、一層の浸透・定着を図って参ります。

また、国は水産基本計画等に基づき、TAC魚種の拡大やIQ管理の導入を図ると同時に、海洋環境の変化に対応した漁業の複合化を推進するとしており、「**ぎょさい**」制度においても「複数の漁業等の種類を対象とできる契約方式の創設」等の改正を目指すとのことから、その動向を注視することとし、下記の重点推進事項を中心に事業を展開して参ります。

なお本年度の加入計画は、共済金額を一千五百十億円と定め、重点推進事項は次の三点と致します。

- ① 継続契約における補償内容の充実
(積立ぶらすとのセット加入)
 - ② 未加入となっている主要漁業・養殖業の解消
 - ③ 定置漁具(漁業施設共済)の加入拡大
- 引き続き、ご理解とご協力を賜ります様、お願い申し上げます。

令和7年度事業計画(案)

項 目				件 数	共 済 限 度 額 又 は 共 済 価 額	共済金額	共 済 掛 金	
区 分							純共済掛金	附加共済掛金
漁業共済	漁獲共済	1 号 漁 業		件 67	億円 65	億円 58	千円 394,000	千円 50,000
		2 号 漁 業	漁 船 漁 業	2,207	1,022	877	4,760,000	462,000
			定 置 漁 業	706	392	350	2,854,000	257,000
			小 計	2,913	1,414	1,227	7,614,000	719,000
		計		2,980	1,479	1,285	8,008,000	769,000
	特定養殖共済	藻 類		614	46	38	173,000	19,000
		貝 類 等		943	205	129	741,000	111,000
		計		1,557	251	167	914,000	130,000
	漁業施設共済	養 殖 施 設		2,474	20	10	36,000	5,000
		定 置 網		307	85	45	116,000	40,000
		計		2,781	105	55	152,000	45,000
	合 計		7,318	1,835	1,507	9,074,000	944,000	
	地域共済(休漁補償)				23	3	3	4,000
総 合 計				7,341	1,838	1,510	9,078,000	947,000

漁獲共済の集団加入における件数は1集団1件、漁業施設共済の養殖施設における件数は幹縄1本当り1件である。

ぎよさい
積立ぶらす

安心

経営

 漁業共済組合・連合会

